

令和二年度 静岡県立静岡商業高等学校
入学式 式辞

桜満開、木々の芽吹きに新しい命の鼓動を感じる希望の季節となりました。

本日ここに、令和二年度入学式を挙げるにあたり、鈴木PTA会長様をはじめPTA役員の皆様に御臨席を賜りました。厚くお礼申し上げます。

また、これまでお子様の成長を深い愛情で見守り、本日を迎えられました保護者の皆様に、心からお祝い申し上げます。

新入生二百七十九人の皆さん、入学おめでとうございます。

今日から、静岡商業高校（静商）での高校生活がスタートします。

本校は、明治三十二年に開校、今年度で創立百二十二年目を迎える伝統校です。沼津商業、浜松商業と共に「静岡県の三商」と呼ばれ、商業教育の拠点校として地域から信頼され、大きな期待を寄せられています。県内外の各界で活躍する人材を数多く輩出し、現在は、伝統を継承しながら、時代の変化に対応した専門教育を実践し、現代社会で活躍できる人材育成を使命とし、更なる躍進を続けています。

さて、入学にあたって、新入生の皆さんに最初に覚えてほしいことは、本校の校訓「剛健進取」です。

「剛健」：心身ともに強くたくましいこと。まずは、健康第一です。

「進取」：「進んで取り入れる」と書きます。新しいことに積極的に挑戦することです。私の好きな言葉で、商業高校ならではの校訓です。商業科目、検定資格、地域や企業とのコラボレーション、国際交流、部活動・・・、静商には、新たな挑戦の舞台が数多く用意されています。失敗を恐れず、勇気を持って、新しいことに挑戦してください。

「剛健進取」は、校歌の中にも入っています。校訓の意味を考え、大きな夢と希望を抱いて高校生活をスタートしましょう。

さあ、いよいよ静商での新たな出会いと挑戦の始まりです。出会いは奇跡と言われます。クラス、部活動、先輩、先生方、地域社会の皆様など、様々な人たちとの出会いを大切にしてください。百二十二年の歴史と伝統を誇る静商の良き伝統を引き継ぎ、更に発展させるのは自分たちだという強い思いで、高校生活に取り組んで行ってください。期待しています。君たちの力は無限です。

保護者の皆様にお願ひです。学校は、知識や技能を学ぶ場であるとともに、集団生活の中で、規範意識・礼儀マナー・協調性など社会生活に必要な資質を身に付ける場でもあります。生徒が社会人基礎力を身に付けていくためには、家庭と学校が同じベクトルで協力して指導をすることが必要です。PTA活動や学校行事等の教育活動を通じて、保護者の皆様との信頼関係を築いて行きたいと思ひます。

私たち教職員は、情熱と愛情を持って、生徒一人一人を大切にする指導を心掛けて行きます。そして、お子様の夢の実現と進路実現を全力で応援します。保護者の皆様も本校の教育方針を御理解いただき、御支援と御協力をお願い申し上げます。

これからの三年間でお子様は大きく成長します。しかし、高校生活の中で誰にも課題や困難が待ち受けています。お子様の成長と自立を信じて、自分自身で課題を解決し、乗り越えて行けるように、時には厳しく、時には優しく、導いて行きましょう。

「神は乗り越えられる試練しか与えない。」

結びにあたり、新型コロナウイルス感染症の一刻も早い終息と世界に日常・平常が戻ることを願ひ、式辞といたします。

令和二年四月八日

静岡県立静岡商業高等学校 校長 金親 徳行